

住宅都市局建築指導部建築指導課

担当:井上、舟橋(972-2916)

子どもの転落防止のための補助錠配付の開始について

名古屋市では、建物からの子どもの転落事故を繰り返さないために、事故が発生する危険性を減らす環境づくりに取り組んでいます。

この度、子どもが窓を開けてしまう危険性を減らす方策をお試しいただくため補助錠の配付を開始するにあたり、下記のとおり出発式を開催します。

記

1 補助錠の配付の開始

○配付時期等

6月6日から8月上旬にかけて順次、
ゆうパック(日本郵便)でお届け

○配付対象

令和6年2月29日時点で5歳以下の子どもがおり、
同年3月31日時点で名古屋市に住民票がある世帯
約7万9千世帯

○配付する補助錠

会社名:ノムラテック
品 名:ウインドロック ZERO
品 番:N-1150



お届けする
封筒



2 出発式の開催

○日時・場所

日 時:令和6年6月6日(木) 午前11時30分から
場 所:名古屋西郵便局(名古屋市西区天神山町4-5)

○概要

①配付物の紹介 ②配達員へ配付物を手渡し ③配達員の出発 等

※市長が出席する予定です。

※取材希望の方は下記 URL 又は二次元コードから申し込みをお願いします。

<https://logoform.jp/form/mX9C/577390>

申込締切:6月3日(月)正午まで(申し込みがない方の取材は不可)

※報道関係者様用の駐車スペースはないため、車で来られる方は近隣のコインパーキング等をご利用ください。



ご自身のお子様をご自宅の窓・ベランダからの転落事故から守るために 名古屋市からのお願いです

名古屋市では、建物からの子どもの転落事故を繰り返さないために、事故が発生する危険性を減らす環境づくりに取り組んでいます。

今回、皆様の目の届かないところでお子様をご自宅の窓を開けてしまう危険性を減らす方策をお試しいただくため、補助錠を1個お届けいたします。(何らかの理由によりお子様と一緒に住んでいない方にも届いている可能性はありますが、その場合はご了承ください。)

1 補助錠をお試ください

お届けした補助錠は、ご自宅の窓でその効果を確認し、追加購入していただく等、ご自身のお子様を転落事故から守る安全対策をご検討いただくためにお役立てください。

また、既にご自身で補助錠を設置済の方も含めて、以下の動画をご覧ください、子どもの安全対策や補助錠の取り付け方についてご確認ください。

子どもの
安全対策動画



「補助錠」の
取り付け方の
説明動画

※6/6に公開予定



2 アンケートにご協力ください(令和6年8月31日まで)

今回の名古屋市の取り組みについて皆様のお考えをうかがうための簡単なアンケートをご用意しました。ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力をよろしくお願いいたします。

アンケートは
こちら

2次元
コード

ご協力いただいた方から抽選で、
名古屋市科学館特別展招待券等
を送ります

主な補助錠タイプ別の特徴

①

引違い窓の レールに挟み込むタイプ (取り外しにくくする機能あり)

お届け
した
補助錠



特徴

- 左右2枚のガラス戸の両方を固定することができます。
- 窓に設置した補助錠を子どもが取り外しにくくするための機能がついています。
お届けした補助錠は、つまみを外すと、
子どもの手の届く下側のレールに設置しても
取り外しにくくなります
(つまみの大きさは、子どもの誤飲防止のため、
小さすぎないように配慮していますが、十分ご注意ください)
- レールに設置した跡が残りにくいです。
- △ 窓を開閉する際に、取り外す手間があります。
- × 引違い窓以外の窓には使用できません。
(レールの溝が極端に浅い場合は、引違い窓でも使用できません)

②

引違い窓の レールに挟み込むタイプ (取り外しにくくする機能なし)

イメージ図



特徴

- 左右2枚のガラス戸の両方を固定することができます。
- × 子どもが補助錠を窓から取り外しにくくするための機能が付いていません。
- △ 子どもの手が届かない上側のレールに設置すると、
衝撃等で外れた補助錠が落下してケガをする
可能性があります。
- レールに設置した跡が残りにくいです。
- △ 窓を開閉する際に、取り外す手間があります。
- × 引違い窓以外の窓には使用できません。
(レールの溝が極端に浅い場合は、引違い窓でも使用できません)

③

引違い窓のガラス戸に接着したり ネジで固定したりするタイプ (取り外しにくくする機能なし)

イメージ図

金属製やプラスチック製の
ものがあります



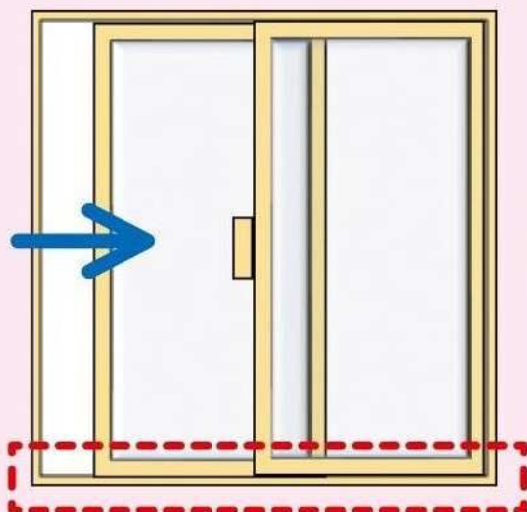
特徴

- 左右2枚のガラス戸の両方を固定することができます。
- × 子どもが補助錠を窓から取り外しにくくするための機能が付いていません。
- △ 子どもの手が届かない上側のレールに設置すると、
衝撃等で外れた補助錠が落下してケガをする
可能性があります。
- △ ガラス面に接着した場合、衝撃等でガラスが破損する
可能性があります。
- △ ガラス戸に設置した跡が残る可能性が高いです。
(借家にお住まいの方は、貸主の了解を得ずに設置すると、
引っ越しの際に原状回復を求められる可能性があります)
- レールに挟み込むタイプと比べて、窓の開閉をロックしたり、
ロックを解除したりする際の手間が少ないです。
- × 引違い窓以外の窓には使用できません。
(2枚のガラス戸が重なる部分の隙間が極端に狭い場合は、
引違い窓でも使用できません)

補助錠が設置できない窓については、クレセント錠を鍵付きのものに交換したり、ストッパーを設置したりするなど、転落事故が発生する危険性を減らす環境づくりを検討しましょう。(お子様の安全対策を目的にご自宅の窓の改修等を行う方への助成制度をご用意しています。裏面をご覧ください。)

お届けする補助錠が 設置できる窓の種類

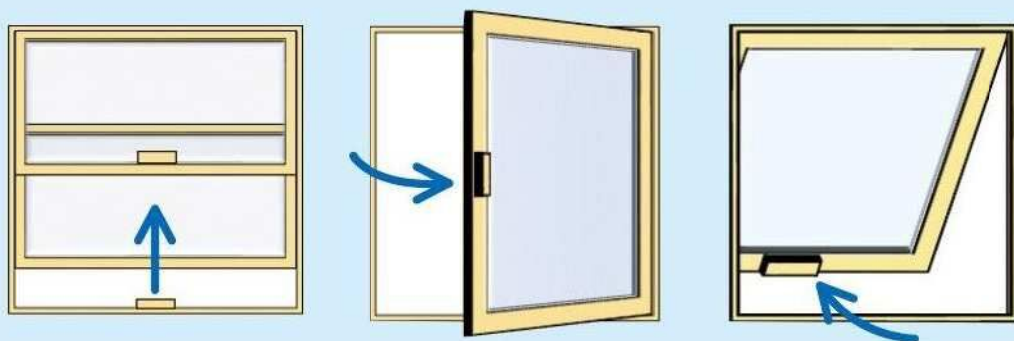
○ 設置ができる窓のタイプ: 引き違い窓



レールの溝が
極端に浅い場合は
設置できません



✕ 設置ができない窓のタイプの例



補助錠が設置できない・追加購入したい場合、
**住宅改修等の助成制度を
ご活用ください**



＜ 鍵付きフレスト錠のイメージ ＞

窓の形状によっては、
補助錠が設置できない場合があります。
そうした場合には、窓のフレスト錠を鍵付きのもの
に交換したり、ストッパーを設置したりする等、**お子
様の安全対策を目的にご自宅の改修等を行う方への
助成制度をご用意する予定です。**
**補助錠の追加購入も助成の対象になりますので、
助成制度を是非ご活用ください。**

助成制度の概要▶



子どもから
一時も目を離さないでいることは
困難です。

環境を整えて事故防止を!!

子どもの特性

子どもは**頭が重い**ので、
頭部から落下しやすい



思わぬ行動をとることがある

発達がめざましく
ある日**突然できる**ようになったりする

1歳半~2歳児でも
「**よじ登る**」可能性がある

ガタつき・
腐食・ねじのゆるみを
定期的に点検する



幼児用品は取扱説明書に従い、
ベルト等を適切に使用する
子どもだけを置いて外出しない

関連情報はこちら



名古屋消費生活センター情報ナビ
◀ ●「STOP! 子どもの転落事故」

消費者庁

●「子どもの転落事故に注意」 ▶▶



名古屋公式LINE
◀ ●「子育て・教育」情報をお知らせ
二次元コードから友だち追加→メインメ
ニュー右下の受信設定ボタンをタップ→
「子育て・教育」を受信設定して頂くと、イベ
ント情報や注意喚起情報をお届けします

なごや子育てアプリ

●NAGOMii(なごみー)

二次元コードからアプリを
ダウンロードしていただくと、
施設マップやお役立ち情報、
子どもの事故注意喚起など
の情報をお届けします

iPhoneはこちら

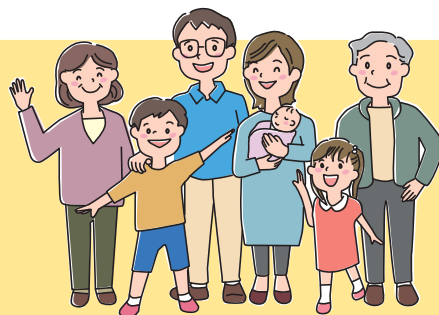


Androidの方はこちら



名古屋公式ウェブサイト
◀ ●「住まいの安全性の向上に関する
改修費補助」

12歳以下の子がいる世帯等が、転落防止
対策や住戸内の安全対策を実施する場合、
工事費等の1/2(最大20万円/戸)を補助
します。



令和6年5月発行

子どもの 転落事故に 注意!



子ども家庭庁

●「子どもの事故防止ポータル」 ▶▶



名古屋市

子どもに起こりやすい 転落事故

屋内編

ベランダ

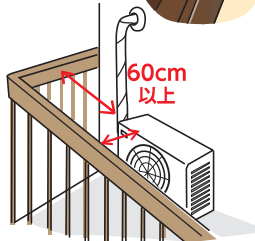
つかまり立ちから



ベランダに出る窓には補助錠を設置



踏み台になるものを置かず、
室外機は手すりから60cm以上離す



ベビーベッド

新生児から

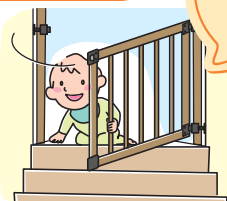
転落防止用の柵は常に上げ、
ロックをかける



階段

ハイハイから

ベビーゲートを活用し、
ロックをかける



屋外編



抱っこひも使用時

新生児から

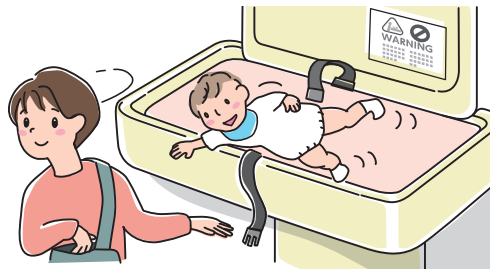
留め具はゆるみの無いように締め、
かがむ時は子どもを支えながら低い姿勢で



オムツ換え台・ソファ

新生児から

できるだけ柵のあるベビーベッドに寝かせ、
オムツ替え台では留め具をする



椅子・テーブル

おすわりから

安全ベルトを締め、
立ち上がったたり
テーブルを蹴ったり
させない



ベビーカー・ショッピングカート

おすわりから

立たせたり
遊ばせたりしない



重い荷物をかけると
バランスをくずしやすいので注意

自転車

ペダルなし二輪遊具・
キックスケーターで遊ぶ時は
ヘルメットを着用



乗せたまま離れない

遊具 (すべり台・ジャングルジム・ブランコ) など

かばん・水筒は身に着けず、
ひも・フードのない服装をさせる



危険な遊び方をさせない
遊具の不具合があれば
利用させない